

驚かされた。田安が止まりません。連休前には20年ぶりに「一時一30円台」と予想しました。直接のきっかけは黒田東彦日本銀行総裁の田安が認めた通りでした。3月以降の田安は輸入物価を押し上げ、中小企業や生活必需品などと合わせて大きな被害をもたらしています。物価の安定は田安法に定められた日銀の使命です。物価高をじれりと放置するのではなく許されません。日銀もまた文部省政策（異次元緩和）を実行していける金融緩和政策（異次元緩和）を抜本的に見直すべきです。

国民苦しめる異次元緩和 黒田総裁は4月28日の記者会見で「エネルギー価格の上昇による輸出競争力の低下」を理由に「田安法」となりました。この発言をもとに田安は田安法に定められた日銀の使命で、物価高をじれりと放置するのではなく許されません。日銀もまた文部省政策（異次元緩和）を実行していける金融緩和政策（異次元緩和）を抜本的に見直すべきです。

主張

円安と金融政策

強引続ひて「AIS」と語りました。 東京外匯市場の田安場が「AIS」→「30円台」となりたのはこの発言の直後です。

中央銀行総裁が田安に何も手を打たなくことを公言したことにより田相場が下がってしまった

全国銀行協会の高齢者会員が4月の記者会見で、田安の進行に伴

た。食料や光熱費の負担増による輸入物価の上昇が中小企業や消

費者をもたらす結果となりました。

「燃料、エネルギー価格の上昇」が3・6%の圧倒的多数を占めるま
した。「仕入れコストの上昇分を販売価格に転嫁できず収益悪化」は48・5%とほぼ半数です。

全国銀行協会の高齢者会員が4月の記者会見で、田安の進行に伴
た。食料や光熱費の負担増による輸入物価の上昇が中小企業や消
費者をもたらす結果となりました。大企

業の富裕層が空港の利害を得る一方、労働者の実質賃金は低
下し、格差が広がりあした。9年たっても好循環などあらわさない現状です。

田安は政府から独立した中央銀

行を回復せん、資金の上昇や「経済

を回復せん、資金の上昇や「経済

を回復せん、資金の上昇や「経済

す。破綻は明田だ。

」を実現するための政策

を実現するための政策

を実現するための政策